

研究開発通信

教科横断STEAM型教科「笛吹グローバル（FFG）」がスタートして、3年目を迎えました。この授業は、地域の課題を知り、自身の興味や関心に基づいて課題を設定し、様々な角度から課題について情報を収集し、分析を加えながら課題をよりよく解決するものです。研究開発通信では、FFGでの多様な学びについて発信していきます。

Topic 01 1年生「ミニ探究」のテーマは「水」 笛吹高校周辺の水質調査を実施



今年度のFFG I「ミニ探究」のテーマは「水」でした。授業では、山梨県立大学特任教授 風間ふたば 先生にご講演をいただいたり、水質検査の方法を学んだりしました。フィールドワークでは1年生全員が、実際に笛吹高校の半径1キロ圏内にある河川や水路を探して水を採取して、データを収集し、授業内でその結果を分析しました。

授業開きは今年も… マシュマロチャレンジ

限られた資材で構造を工夫し、試行錯誤を通じてチームワークの重要性を体感する活動として毎年実施しています。



Topic 02 1年生「笛吹ワークショップ」

15のブースで「地域」の今について知る

6月13日、「ミニ探究」の単元が終わり、地域の課題を発見し、その課題について多面的に分析して解決策を講じる「地域探究」がいよいよスタートします。その足掛かりとして、自然環境や社会福祉、防災、スポーツ、デザイン、観光、経済など各分野で活躍する地域の方々をお招きして15のブースを展開し、生徒たちが講師と対話をしました。



Topic 03 3年生「グローバルリンク」

2年間の学びを総括し世界とつながる

7月18日、「グローバルリンク代表者発表会」を実施しました。3年生は4月から7月にかけて、自分自身が探究してきた課題解決について振り返り、これまでの学びを生かして世界的な課題に向き合い、具体的にどのような解決策を取ることができるか考えてきました。発表では、自分事として探究を語る頼もしい姿を見せてくれました。



Topic 04 2年生 「探究コンペ」

2会場に分かれて16の代表チームが発表

7月23日、「探究コンペ」を実施しました。今年度は、視聴覚室と緑風館の2会場に分かれて16の代表チームがそれぞれの設定課題とその分析、解決策について発表を行いました。

審査員には、校長や教頭、学年主任、いつも学びの伴走をしてくださるコーディネーターの雨宮さんや三枝さん、ゲストとしてお越しいただいた日本政策金融公庫の辻井様、佐藤様にもついでいただき、様々な観点からご助言をいただきました。参観した生徒からも積極的に質問が出され、互いの探究に刺激を受けながら、学び合う姿が印象的で、まさに問いから始まる学びの実践の場となりました。生徒一人一人の主体性と探究心が光る、充実した時間にすることができました。



対話が育む探究の芽

1

神奈川県立横浜瀬谷高校との交流

7月25日、本校にて神奈川県立横浜瀬谷高校との交流会を行いました。5人一組に分かれて自己紹介をした後、それぞれが取り組んできた探究活動について情報交換をしました。

その後、メンバーチェンジをして、「今後どのような交流をしていきたいか」というテーマで話し合い、その内容を寸劇にしてグループごとに発表しました。交流内容はもちろんのこと、配役やセリフを短時間でまとめていきます。地域の異なる二校が、今日初めて出会ったとは思えないほどの連携プレーを見せてくれました。

寸劇では、ご当地クイズ大会や双方の特産品を生かしたレシピづくり、中には新たなご当地キャラクターまで誕生するという、非常にユニークで創造的なアイデアが飛び出し、笑顔と拍手に会場が包まれました。交流会を通じて新たな視点を得るとともに、学び合う喜びを実感する時間となりました。



2

笛吹市立春日居中学校との連携授業



5月30日は、春日居中学校「さかしたクエスト」ガイダンスに本校2年生10名が参加し、探究成果を発表しました。発表後には、中学生から探究を進める際のコツや課題を決めたきっかけ等の質問を受け、気づきの多い時間となりました。

7月11日の中間発表では、中学生が進めてきた探究学習の成果を聞かせていただきました。短期間で自分たちの考えをしっかりと言語化し、わかりやすくまとめている様子に高校生も驚いていました。中には、探究で調べたことを自分の学校生活に活かして、成果を出したという中学生もいて大変刺激を受けて帰ってきました。参加した高校生たちは次の交流でどんな話を聞かせてもらえるか、自分たちはどんな話ができるか、そんな期待に胸を膨らませていました。

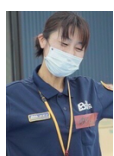
コーディネーター紹介

雨宮 真由美さん



学校や公共図書館の司書として子育て支援に取り組み、NHKの番組「雨宮さんの本棚」コーナーに毎月生出演していました。行政に異動して様々な企画に携わり、移住定住コンシェルジュとして移住促進に尽力しました。こうした経験を皆さんの学びに活かしていきたいです。

三枝 則子さん



普段は本業である建築士の仕事の傍ら任意団体「防災ブレーメン」を主宰しボランティア活動を行っています。「地域の子どもは地域で育てる」そのために、地域コミュニティと学校を繋ぐ存在として、生徒の皆さんの学びを支えていきたいと考えています。微力ではありますがお役に立てよう頑張ります。

水越 泉さん



ものづくりのことならお任せ！3Dプリンタ・電子工作・マイコン・プログラミングなど、デジタル技術を駆使した工作で、みなさんの脳内イメージを具現化するサポートが少しでもできたらと考えています。ものづくり×山梨で、すてきな〇〇を一緒につくりましょう！創造する喜びが日々の楽しい学校生活の一助になったら幸いです。

芳賀 柁輝さん



こんにちは！芳賀柁輝です
専門教科は保健体育、専門種目は剣道になります
山梨大学教職大学院に在籍し、日々勉強中です！
FFGをよりよいものにしていくよう、一緒に頑張りたいです！
よろしくお願いします！！

保坂 公久さん



昨年度末まで中学校で美術の教員をしていました。
FFGで、高校生の皆さんが、この地元の特色や問題点について知り、将来は地域の方々と協力し活躍していくために、学習のお手伝いができたらと思っています。特に、美術・芸術を通して、生徒の皆さんと楽しんだり達成感を味わったりしたいと思っています。

2025年度地域学校協働活動推進員に、5名のコーディネーターをお招きしました。コーディネーターの皆さんには、地域と学校をつなぐパイプ役となつて、「FFG」の授業で進めている探究活動のフィールドの紹介、設定する課題やその解決策へのアドバイス、探究活動全体にわたるメンターとして、生徒一人一人が充実した学びを得られるようサポートしていただいています。